

evoltz



制振ダンパーevoltz B5
(揺れを吸収する制振装置)

- 本社所在地：静岡県浜松市中央区
- 事業概要：制振装置の企画・開発、販売、木造建築の構造計算
- 常時使用する従業員：29名
(2026年8月時点)
- 現在の売上高：18億円
(2025年9月期)
- 法人番号：5080401026086
- Web：https://www.evoltz.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
渥美 幸久

制振装置メーカーから「住宅構造価値創造企業」へ

株式会社evoltzは、木造住宅用制振装置「evoltz」の開発・普及を通じて、日本の住宅の安全性向上に取り組んできました。今後は、制振装置メーカーという現在の事業領域をさらに発展させ、「制振」「耐震」「構造設計」「研究・試験」「既存住宅」「海外」を一体化した**住宅構造価値創造企業**へ進化します。当社が目指す売上高100億円は、単なる企業規模拡大の目標ではありません。日本、そして世界の住宅に「地震に強い家づくり」を普及させ、その社会的インパクトを大きくした結果として達成する100億円です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

・制振装置evoltz年間10,000棟供給体制を目指し既存住宅の「耐震＋制振」市場の創造と構造設計 開発・DX・AI活用による新しい住宅構造サービスの提供インドネシアを起点とした海外事業の展開で2036年に売上高100億円達成を目指す。



課題

- ・研究開発・性能検証環境の外部依存
- ・高品質・高性能を安定的に担保する品質管理体制の強化
- ・「耐震＋制振」を適切に提案できる診断・提案力の強化
- ・制振装置配置業務の属人化と生産性向上
- ・国内住宅市場の縮小を見据えた海外市場の開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・M&Aを活用した自社研究・試験・開発基盤の構築
- ・国内生産・品質保証・サプライチェーン体制の強化
- ・診断・設計・提案を一体化した住宅構造ソリューションへの進化
- ・DX・AIによる制振配置業務の標準化・自動化
- ・インドネシアを起点とした海外市場への事業展開

実施体制

- ・経営トップ直轄による100億円成長戦略の推進
- ・M&Aを活用した研究開発・試験・生産品質管理体制の構築
- ・技術・診断・提案を支える専門体制の強化
- ・DX・AI推進体制の構築
- ・インドネシア事業を推進する海外協業体制の構築